

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成30年4月20日)

- 1 鳥取県民泊制度活用ガイドラインの策定について
【観光戦略課】・・・・・・・・別冊
- 2 平成29年度県内空港国内航空便の利用状況と今後の利用促進の取組について
【観光戦略課】・・・・・・・・1ページ
- 3 平成29年度国際定期航空便（ソウル・香港便）の利用状況と
今後の利用促進の取組について
【観光戦略課】・・・・・・・・2ページ
- 4 第7回まんが王国とっとり国際マンガコンテスト作品募集について
【まんが王国官房】・・・・・・・・3ページ
- 5 伯耆国「大山開山1300年祭」オープニングイベントについて
【西部総合事務所地域振興局】・・・・・・・・4ページ
- 6 伯耆国「大山開山1300年祭」関連のトピックス、行事等について
【西部総合事務所地域振興局】・・・・・・・・5ページ

観光交流局

平成 29 年度県内空港国内航空便の利用状況と今後の利用促進の取組について

平成 30 年 4 月 20 日
観 光 戦 略 課

鳥取砂丘コナン空港及び米子鬼太郎空港の国内定期便の平成 29 年度利用状況と今後の利用促進の取組について、以下のとおり報告します。

1 搭乗実績（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）

■鳥取空港（5 便／日）

⇒就航以来の最多搭乗者数を更新 ※これまでの最多は、平成 28 年度の 373,107 人

提供座席数	搭乗者数	搭乗率
583,037 席 前年比△10,125人(98.3%)	388,423人 前年比+15,316人(104.1%)	66.6% 前年比+3.7%

<政策コンテストに係る目標値> ※政策コンテストでの評価実績は無償搭乗(ANA 職員・マイルズ利用等)を除いた数値のため上記とは不一致

⇒羽田発着枠政策コンテストで掲げた H29 目標に対しては若干下回るものの、ほぼ目標達成する水準の実績を記録する見込み（目標達成率 99.6%）

	H27	H28	H29 (推計)	H30
目標	—	360,000人	370,000人	380,000人
実績	348,726人	353,541人	368,500人	—

H30 目標は、H29 実績から更に約 11 千人の増加が必要

■米子空港（5～6 便／日）

⇒ANA 東京便としての最多搭乗者数を更新 ※これまでの最多は、平成 28 年度の 571,815 人

提供座席数	搭乗者数	搭乗率
801,083 席 前年比△3,411人(99.6%)	579,899人 前年比+8,084人(101.4%)	72.4% 前年比+1.3%

(参考) スイマーク便を含めた国内便全体の過去最高実績は平成 26 年度の 816,336 人

(両空港の主な増加要因等)

- ・ 旅割など早割運賃の低廉化や設定期間の拡大（旅割 75 の最安値 8,900 円など）
- ・ 山陰観光の周遊性向上による首都圏からの個人旅行の需要増
- ・ 星取県やウェルカニキャンペーンなどによる露出増加や大型イベント（ポケモンGOイベント・北前船フォーラム等）による需要の増加
- ・ 鳥取空港開港 50 周年記念の山陰発旅行商品造成などによる山陰発の旅行需要の増加

2 国内航空便の利用者増に向けた今年度の主な取組

- 観光キャンペーン（大山開山 1300 年祭・星取県・ウェルカニキャンペーン等）や鳥取砂丘コナン空港グランドオープン等と連動した航空便の利用促進の展開
 - ・ 観光キャンペーンと連携した搭乗キャンペーンの実施
 - ・ グランドオープンに伴うコナン装飾の増設及び首都圏に向けた情報発信の強化 など
- 他空港と IN/OUT を組み合わせた利用や訪日外国人による羽田トランジット利用など、新たな航空需要に向けた取組みの展開
 - ・ 他空港との連携による山陰周遊促進キャンペーンの展開
 - ・ レンタカー助成事業の継続実施
 - ・ 中国本土をはじめとした ANA の海外支店と連携した旅行商品造成支援の実施
 - ・ ANA グループと連携した、欧米豪向けの ANA ブランドによる旅行商品「Odyssey Japan（オディッシージャパン）」の展開 など
- 冬期（12 月～2 月）の利用が低いことから、首都圏・地元ともに需要喚起に向けた取組を強化
 - ・ 通常より割安な旅行商品造成支援 など

平成29年度国際定期航空便（ソウル・香港便）の利用状況と今後の利用促進の取組について

平成30年4月20日
観光戦略課

米子ソウル便及び米子香港便の両国際定期便の平成29年度の利用状況と今後の利用促進の取組について、以下のとおり報告します。

【米子ソウル便】

インバウンド需要が好調なことに加え、週3便から5便に増便（平成29年12月）したことにより、平成30年3月の月間搭乗者数が初めて6,000人を超えるなど、年間利用実績及び年間韓国人利用実績が年度別で過去最多を記録した。

1 平成29年度年間利用実績（エアソウル米子支店提供） 注：（ ）内は前年実績

提供座席数	搭乗者数	韓国人搭乗者数	搭乗率
71,760席 (56,548席)	48,621人 (37,688人)	39,429人 (28,129人)	67.7% (66.6%)

2 平成30年4月の予約状況 [4月2日現在]（エアソウル米子支店提供）

4月 64.9%（前年同期 68.8%）

3 今後の主な利用促進対策

インバウンド対策	アウトバウンド対策
<ul style="list-style-type: none"> 個人客の集客を図るため、夏の体験アクティビティ等を中心としたプロモーションを実施する。 4月以降の団体客確保のため、旅行社と連携しホームショッピングでのエアソウル利用の鳥取旅行商品を放映し販売促進を図る。 レンタカー利用者へのQUOカードプレゼントキャンペーンを実施し、販売促進を図る。[4月] ソウル近郊で開催されるハナツアー博覧会で山陰ブースを出展し、エアソウル便の更なる利用促進を図る。[6月] 	<ul style="list-style-type: none"> 比較的利用の少ない木曜日の誘客を図るため増便記念キャンペーンも継続実施する。 雑誌やラジオ、新聞等のメディアを活用した旅行商品や韓国観光情報のPRを実施する。 若年層の利用促進を図るため、フリーペーパーや雑誌等で情報発信するほか、既存のグループ旅行支援制度を拡充（大学生等を対象としたグループ旅行支援新設、10名以上利用の場合に支援額増額）する。

【米子香港便】

香港を中心とした様々な情報発信の取組（旅行雑誌等を通じたPR、旅行会社と連携した市民説明会など）により認知され始め、平成29年年3月以降は閑散期の平成30年1月・2月以外は搭乗率70%以上を保持し、山陰と香港を結ぶ航空インフラとして定着してきた。

1 平成29年度年間利用実績（香港航空大阪支店提供）

注：（ ）内は前年実績（28年度は9月から29年3月までの7ヵ月分）

提供座席数	搭乗者数	（搭乗者国籍別内訳）		搭乗率
		香港含む外国人	日本人	
36,192席 (19,836席)	26,844人 (12,875人)	21,562人 (9,422人)	5,282人 (3,453人)	74.2% (64.9%)

2 平成30年4月の予約状況 [4月2日現在]（香港航空大阪支店提供）

4月：82.9%（前年同期搭乗率75.0%）

3 今後の主な利用促進対策

インバウンド対策	アウトバウンド対策
<ul style="list-style-type: none"> マカオからの誘客を促進するために、マカオ国際旅行エキスポに出展する。[4月27日～29日] 広東省からの誘客を促進するために、珠海等の都市で観光情報説明会を開催する。[5月調整中] 香港乗継での来県が可能なタイからブロガーを招請し情報発信を行う。[5月初旬] 香港で最も有名な旅行雑誌及び食を中心とした情報発信を行う旅行サイトが取材のため来県（7月）。 	<ul style="list-style-type: none"> これまで取り組んでこなかったSNSを利用したツアー情報発信、企業・団体向けのPR等を展開する。 夏休みに向け香港乗継を利用したタイ、ベトナム等へ米子発第三国向け旅行商品や、香港・マカオ旅行商品の造成、販売に向けた、地元旅行社等への働きかけを行う。

第7回まんが王国とっとり国際マンガコンテスト作品募集について

平成30年4月20日
まんが王国官房

個性あふれる優秀な漫画作品を発掘、顕彰し、「まんが王国とっとり」から世界に発信することを目的に「第7回まんが王国とっとり国際マンガコンテスト」の作品募集を開始しました。

このコンテストは、一つのテーマのもとに商業目的にこだわらない自由な発想で描かれた作品が、年齢や国籍、プロ、アマを問わず同じ土俵で競い合うユニークな国際コンテストです。

受賞作品にプロの声優が魂を吹き込む「公開アテレコ」や、審査員や他の受賞者との交流会、さらには、鳥取県内マンガ関連施設を巡る「エクスカッション」などが好評で、今回の募集に当たっては、これらの様子を収録したプロモーション映像（英語字幕）をホームページで公開しています。

1 募集概要

- (1) 募集作品：1コママンガ、4コママンガ、ストーリーマンガの3部門（いずれも未発表のオリジナル作品）
- (2) テーマ：「奇跡」
- (3) 応募資格：年齢、国籍など資格制限は設けない。
- (4) 応募期限：平成30年8月31日（金）必着
- (5) 募集方法：別添の応募要領により、ホームページ等を通じて幅広く募集を行う。

ホームページアドレス <http://www.pref.tottori.lg.jp/238597.htm>

（プロモーション映像もこちらでご覧いただけます）

多言語対応 日本語、英語、ロシア語、韓国語、中国語（簡体字・繁体字）、フランス語、イタリア語、タイ語

- (6) 各賞：漫画家、マンガ研究者等で組織する「まんが王国とっとり国際マンガコンテスト審査委員会」の審査により決定
 - 最優秀賞 1作品：賞状、賞金50万円
 - 優秀賞 2作品：賞状、賞金10万円
 - 審査員特別賞 3作品程度：賞状、賞金5万円
 - U-15賞（対象15歳以下） 3作品程度：賞状、記念品（3万円相当）

2 今後の予定

- 10月下旬：1次審査
- 11月中旬：2次審査
- 2月中旬：表彰式・作品集の発刊
- 2月中旬～3月下旬：最優秀・優秀作品（日本語・英語・母国語）をHP掲載

3 これまでの開催状況

区分	テーマ	応募作品数	うち海外作品数	応募国・地域数
第1回(H24)	海	691	204	8
第2回(H25)	環境	520	152	15
第3回(H26)	友情	539	172	15
第4回(H27)	食	405	118	19
第5回(H28)	ヒーロー・ヒロイン	618	288	24
第6回(H29)	旅	705	154	25



伯耆国「大山開山 1300 年祭」オープニングイベントについて

平成 30 年 4 月 20 日
西部総合事務所地域振興局

伯耆国「大山開山 1300 年祭」のオープニングイベントとして、5 月 19 日（土）、20 日（日）に開催される、大山寺の開創法要、皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2018 10th アニバーサリー大会等について報告します。

1 開創法要等オープニングイベント

- (1) 開創法要（主催：大山寺）（20 日 10:00～ 大山寺本堂）
 - ・大山開山 1300 年祭の始まりを告げる法要を開催する。
 - ・国宝「太刀 銘 安綱（名物 童子切安綱）」を模して制作した『伯耆国「大山開山 1300 年祭」記念刀』を奉納する。
 - ・午後 1 時 30 分からは本堂で 1300 年受け継がれてきた特別祈禱を実施する。
- (2) 大山開山千三百年祭御輿行列（主催：大山開山 1300 年祭イベント部会）（20 日 10:30～ 大山博労座駐車場～大山寺本堂）
 - ・平安時代に始まった大山寺の祈願法要にならい、大山寺（2 基）、三徳山三佛寺（1 基）の御輿とともに 1300 年祭を祝う時代行列で大山寺博労座駐車場から大山寺本堂までを練り歩く。
 - ・ホームページ等で御輿の担ぎ手 200 人（満 18 歳以上、男女不問）を募集中（5 月 7 日（月）締切）
- (3) 星空コンサート（「要のある音楽」公開録音）（20 日 19:00～20:00 大山博労座特別ステージ）

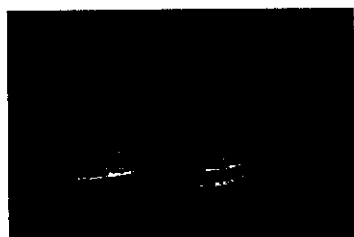
JFN 全国 24 局で放送されている「スターダストレビュー」のボーカル 根本要氏の「要のある音楽」の公開録音収録（6 月上旬放送予定）。その後、美しい星空の下、大山で繰り広げられる根本要氏の一晩限りのスペシャルライブ（観覧無料）を大山博労座で開催する。
- (4) 特別祈禱、特別御朱印（帳）（主催：大山寺）（20 日～11 月 30 日 大山寺）

諸願成就を祈願する特別な祈禱を行うとともに、2018 年のみの特別な仕様の御朱印及び御朱印帳（県西部の伝統工芸、弓浜緋を使用）を製作する。

2 皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2018 10th アニバーサリー大会

- (1) 開会式・シンポジウム等（19 日午後 米子コンベンションセンター）
 - ① SEA TO SUMMIT サミット
全国の SEA TO SUMMIT 12 大会の関係者が集い、これまでの歩みを振り返り、これからの 10 年に向けた大会の在り方を「共同声明」として発表する。
 - ② 環境シンポジウム
作家の椎名誠氏による豊かな自然環境の保全と活用について等の基調講演、宗次郎氏によるオカリナコンサートを開催する（一般参加可。無料）。
 - ③ 大山開山 1300 年祭オープニングパーティー
大山開山 1300 年祭の幕開けを記念し、新たに開発された名物料理を初めて一般公開する（一般参加可。参加料 1000 円）。
- (2) 皆生・大山大会について（20 日終日 日野川河口～大山山頂）
 - ・今大会は自然だけでなく人々に敬われ、親しまれ続けてきた大山の歴史を感じていただけるよう登山ルートに大神山神社奥宮経由の行者登山道を初めて採用した。
 - ・大山開山 1300 年祭・10 回を記念した初の試みとして、単独種目での参加も可能とするパラチャレンジの部を新設した。今回は、日本障害者カヌー協会から参加の予定。

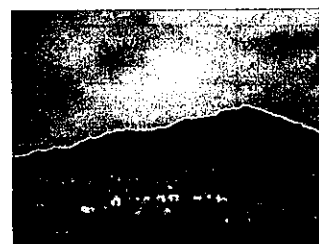
<SEA TO SUMMIT 大会>



カヤック



自転車



参加者集合写真

伯耆国「大山開山 1300 年祭」関連のトピックス、行事等について

平成 30 年 4 月 20 日
西部総合事務所地域振興局

伯耆国「大山開山 1300 年祭」関連のトピックス、行事の開催状況等を報告します。

1 伯耆国「大山開山 1300 年祭」記念刀の完成報告

○大山の地元団体「祈りの山「大山さん」を守る会」が主体となり、「伯耆国『大山開山 1300 年祭』記念刀」が製作され、平井知事ほか大山開山 1300 年祭関係者に完成の報告が行われました。

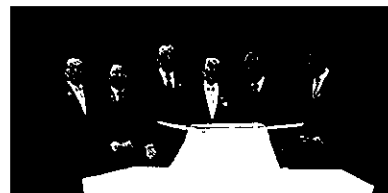
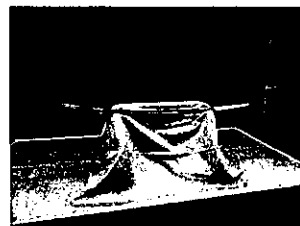
※記念刀は、国宝「太刀 銘 安綱（名物 童子切安綱）」の押し型及び他の関係資料に基づき、模して製作されたもの。

製作：金崎 秀壽氏（刀匠）^{かねさき ひでとし} 協力：高梨 仁作氏（元鳥取県銃砲刀剣類登録審査会委員長）^{たかなし じんさく}

○記念刀は、5 月 20 日の開創法要で奉納するとともに、今後、大山開山 1300 年祭関連イベントでの展示などで活用予定です。

[完成報告会の概要]

日 時 平成 30 年 4 月 6 日（金）14:00～
場 所 鳥取県西部総合事務所講堂
報告者 足立 敏雄氏（祈りの山「大山さん」を守る会会長）
高梨 仁作氏（記念刀製作協力者）
内 容 記念刀披露（除幕）
製作経緯及び記念刀紹介
伯耆国「大山開山 1300 年祭」実行委員会 名誉顧問
（平井知事）からの謝辞



2 「大山もりあガールズ&だいせん隊 5りやくズ」の結成

○1300 年祭の一層の盛り上げを図るため、公認応援隊として「大山もりあガールズ」と「だいせん隊 5りやくズ」を結成し、結成式を開催しました。

○今後、両応援隊を県内外に派遣し、1300 年祭のイベント告知、大山の魅力 PR を実施予定です。

<大山もりあガールズ>

・関係自治体及び民間団体の女性 7 名で結成（※メンバーは今後も追加予定です。）

隊長 神庭伸子（鳥取県西部総合事務所地域振興局参事監）

隊員 大谷 和嘉子（米子市）、加藤 由里（大山町）、小田原 凜（米子商工会議所）

佐々木 芙実（米子商工会議所）、梅原 幸江（鳥取県）、中村 優子（鳥取県）

<だいせん隊 5りやくズ>

・関係自治体及び民間団体のゆるキャラ 5 体で結成

レ ッ ド：お地蔵さま（仮。愛称募集中）（鳥取県西部中小企業青年中央会）

ブ ル ー：ぐ～ちゃん（大山町）

イエロー：むきぼんだ（大山町）

グリーン：トリピー（鳥取県）

ピン ク：ヨネギーズ（米子市）



〔結成式の概要〕

- 日時 平成30年4月6日(金) 14:25～
 場所 鳥取県西部総合事務所講堂
 登壇者 平井鳥取県知事、松村伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会会長、竹口大山町長、伊澤米子市副市長、大山寺観證院清水住職、大山もりあガールズ、だいせん隊5りやくズ
 内容 結成報告・決意表明(神庭大山もりあガールズ隊長) 訓示(平井名誉顧問) 公認応援隊認定証の交付(松村会長) 特別祈禱札の授与(清水大山寺観證院住職)



3 私の好きな「大山」写真コンテスト入選作品展&フリッツ・カルシュ写真展

○鳥取・島根両県を巡回する写真展を開催し、古今の大山の魅力を伝える写真の展示を通じ、大山の絶景の数々、大山の日本遺産のストーリーなどをアピールしています。

- ①4/10(火)～4/15(日)：イオンモール日吉津(1階 スターバックスコーヒー前)
- ②4/17(火)～4/22(日)：イオン松江店(2階 オリーブ デ オリーブ隣)
- ③5/8(火)～5/13(日)：イオンモール出雲(2階 ひな家隣)

(1) 私の好きな「大山」写真コンテスト入選作品展について

平成29年度に行った写真コンテストの入選31作品(入賞7作品を含む)を展示する。

(2) フリッツ・カルシュ写真展について

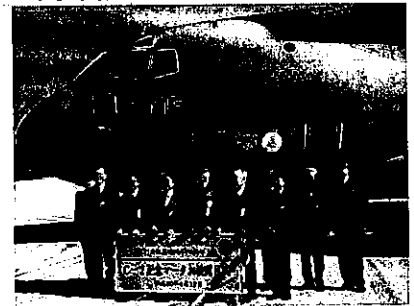
- ・大正時代から昭和初期に旧制松江高校にドイツ語教師として赴任したフリッツ・カルシュが撮影した写真を展示する。
 ※カルシュは、大山をこよなく愛し、繰り返し大山を訪れて宿坊に滞在し、大山の風景や人々の暮らしを多数撮影した。
- ・約90年前の大山の風景、人の営みがわかる記録性の高い写真が多い。



フリッツ・カルシュの作品

4 C-2輸送機大山開山1300年祭ロゴマーク及び美保基地開庁60周年記念マークお披露目式

- 航空自衛隊美保基地が、1300年祭のロゴマーク及び美保基地開庁60周年を記念するマークを付けたC-2輸送機のお披露目式を開催されました。
- 美保基地航空祭2018のポスターに大山や伯耆国「大山開山1300年祭」公式ロゴマークを入れていただくなど、美保基地にはPR面でご協力をいただいています(航空祭当日も1300年祭のPRを実施)。



〔お披露目式の概要〕

- 日時 4月12日(木) 15:20～16:05
 会場 美保基地 司令部庁舎～駐機場
 内容 ロゴマークお披露目、記念撮影、航空機見学
 来賓 平井知事、伊木米子市長、中村境港市長、竹口大山町長、松村大山開山1300年祭実行委員会会長ほか



航空祭ポスター(抜粋)